

# 指定給水装置工事事業者の皆様へ

給水装置工事事業者の皆様と愛知中部水道企業団が連携し、お客様にご満足いただけるより良い給水装置工事の施工を目指して、平成26年度に給水課給水装置申請グループが発行した指示票を分析し、給水装置工事に関する注意事項をまとめたパンフレットを作成しましたので、どうぞお役立てください。

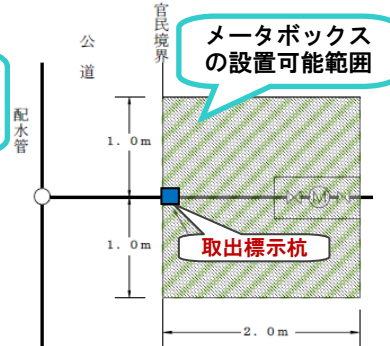
## ◆指示件数69件 取出し標示杭設置の不良

◎以下の内容に注意して設置してください。

- ① 標示杭の設置忘れ
- ② 官民境界付近に設置されていない
- ③ 標示杭の上がりすぎや下がりすぎ
- ④ 標示杭が傾いている



外構施工等で標示杭を打てない場合はピンを設置



※道路後退の予定がある場合、後退を考慮した位置に標示杭やメータボックスを設置する

## ◆指示件数68件 メータまわりの施工不良

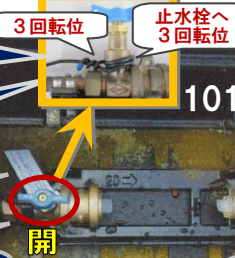
◎メータまわりはお客様の目に入る箇所なので、以下の内容に注意して施工しましょう。

ロケティングワイヤーを止水栓へ巻きつける

ロケティングワイヤーキャップつける

取扱い札をつける

ユニットハンドルを開方向にして撮影する(完了届用)



集合住宅部屋番記入

BOXの傾きに注意

BOX内の泥やモルタルを清掃

ユニットの傾きに注意

### メータ設置の注意事項

- ・官民境界から奥行き2m以内の宅地内に設置する(上図参照)。
- ・左右においては、取出し位置より概ね1m以内を原則とし移動できる(上図参照)。
- ・車庫になる所は車の下やシャッターの内側にならないようにする。
- ・段差のある箇所に設置する場合、高さは1m以内で道路から検針できる位置とする。
- ・道路側から検針できるように、設置箇所を塀で囲わないようにする。

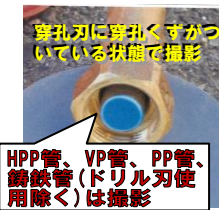
## ◆指示件数67件 屋内配管図(竣工図)の散水栓の位置表示誤り等

◎完了検査前に現場を確認し、必要であれば図面の散水栓位置を訂正しましょう。

## ◆指示件数32件 完了届添付用写真の撮り忘れ

◎以下の写真の撮り忘れに注意しましょう。

試薬による残留塩素の確認写真も忘れずに!



HPP管、VP管、PP管、錆鉄管(ドリル刃使用除く)は撮影

サトル分水栓穿孔くず 湧水による水替工

引込管撤去状況 (キャップ止/フィルム施工/撤去管)

たご転圧

中間テープ

プライムコート/タックコート

区画線施工中

## ◆指示件数18件 完了届添付用写真の撮り方の不良

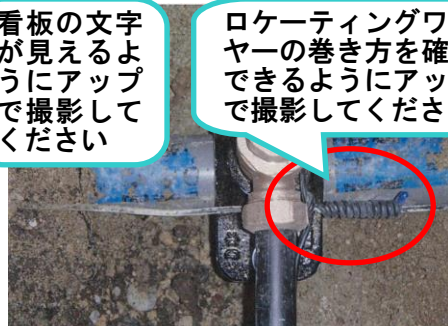
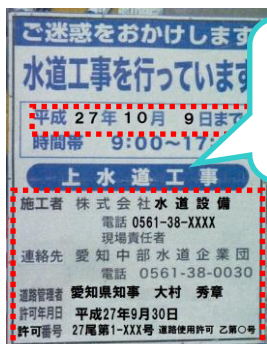
◎以下の内容に注意して撮影してください。

看板の文字が見えるようにアップで撮影してください

ロケティングワイヤーの巻き方を確認できるようにアップで撮影してください

深度確認のため、本管や引込管にスタッフを当てた写真を撮影してください

画素の調整や暗い堀穴はフラッシュの使用、プリンタの高画質設定等で鮮明な写真を提出してください





◆指示件数16件 保安設備の不備

◎道路使用許可書と同じ保安設備でなければ、罰せられることがあります。

**良い例**

**悪い例**

通行止めは  
**まわり道案内看板**を設置する

ご迷惑をおかけします  
**水道工事を行っています**  
平成27年10月9日(土)まで  
時間帯 9:00~17:00

**工事日記入**

**連絡先記入**

**道路管理者許可年月日番号等記入**

①工事看板なし  
②ガードマンなし  
③片側交互通行の許可なのに、通行止をしている

工事看板の記入漏れがないように注意しましょう

◆指示件数14件 転圧不足・RC-40の配合不良

◎転圧不足の原因により、工事箇所付近で道路陥没が起こった時は、愛知中部水道企業団が工事のやり直しを指示します。

**RC-40 配合不良**

荒い粒子のものに偏っている

**転圧不足**

地盤が沈下しないよう隅々まで締固める

土場の碎石は、雨が降ると荒いものは上部に、細かいものは下部に偏ります。ダンプに積む時に、RC-40の配合が偏らないように工夫しましょう。

◆指示件数12件 中間テープの位置誤り

◎国道や県道と市町道では、中間テープの埋設位置が異なるので注意しましょう。

**市町道**

本管上 40cm  
引込管上 30cm  
に設置する  
※横断工事は反対側も撮影

**県道**

本管上 30cm  
引込管上 30cm  
に設置する

◆指示件数10件 ロケーティングワイヤーの施工不良

◎配水管布設工事ハットブックP95~97 や設計・施行基準 P117~121 で施工方法を確認してください。

**配水管ロケあり**

10回転以上

**配水管ロケなし**

3回転位

**悪い例**

5回転以上

**悪い例**

巻き方が違う

**悪い例**

本管ロケに巻きつけていない

**施工例**

仕切弁 BOX 内ロケーティングワイヤーの施工例

【その他注意事項】

◎土留工の施工における注意事項

- 見積りに土留工がなくても、掘削深※が1.5mを超える場合は施工すること。この場合、企業団が費用負担します。なお、突然の土留工の施工に備えて準備すること。
- 矢板は全周設置すること。
- 根入れ深さは20cm以上です。
- 矢板が倒れないよう、切りばりと腹おこしを使用すること。
- 根入れ深さと掘削深を考慮した長さの矢板を準備すること。

作業員の命を守るために土留工は必要です!

※掘削深 = 本管土被り + 本管実外径 + 管底10cm

◎概算設計願い書の通水状況撮影の注意事項

**良い例**

ホース先を潰さずに、全開で放水

通水不良の確認のため、水の量と勢いを確認しています

**悪い例**

水の勢いを確認できません。※通水確認に蛇口は使用不可